

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題冊子

- (注意) (1) 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。
- (2) 問題は、以下の(I)～(V)で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻(グローバル地域研究専攻については研究領域)について解答してください。志望する専攻(グローバル地域研究専攻については研究領域)以外の問題を選択することはできません。解答用紙の「地域欄」に(I)～(V)のいずれかを記入してください。
- (I) 東南アジア地域研究専攻
  - (II) アフリカ地域研究専攻
  - (III) グローバル地域研究専攻 (平和共生・生存基盤論)
  - (IV) グローバル地域研究専攻 (イスラーム世界論)
  - (V) グローバル地域研究専攻 (南アジア・インド洋世界論)
- (3) 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。また、設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. 東南アジアにおける、地球規模の自然資源（水や大気、鉱物資源、エネルギー等）の循環と、それらの地域における利用との関係を、具体的な事例を2つ取り上げ、自由に論じなさい。
2. 東南アジアの農林漁業におけるグローバル・マーケットの影響について、具体的な地域・作物等の事例を2つ取り上げ、自由に論じなさい。
3. 東南アジアにおいては、先住者と外来移民との関係が国民形成に際して大きな争点となる場合がある。そこにはどのような問題があり、それぞれの国ではその問題にどのように対処しようとしているのか、具体例を2つ挙げて説明しなさい。
4. 現代東南アジアでは、宗教がナショナリズムと結びついて活性化するという現象が報告されている。そこにはどのような特徴があり、そこからどのような問題が生じているのか、具体例を2つ挙げて説明しなさい。
5. 東南アジアにおいてはデジタル化が良い意味でも悪い意味でも日本以上に進展している面がある。そうした事例を2つ取り上げ、デジタル化が東南アジアに与えつつある政治経済的影響を述べなさい。
6. 東南アジアでは急速に都市化が進んでおり、2015年には人口の5割を超える人口が住んでおり、東南アジア社会を急速に変容させてきている。都市化がもたらしている課題を

2つ取り上げ、中央政府や地方政府がどのように取り組んでいるのかを述べなさい。

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～8から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. 以下の図はコンゴ盆地および南米アマゾンの熱帯林でブッシュミートとして捕獲される哺乳類それぞれ53種と24種を対象に、森林全域での生産量と捕獲量の関係を示している。地域や分類群の差異について言及しながら、狩猟によってコンゴ盆地の熱帯林の生態系が直面する問題について論じなさい。なお、捕獲量はいくつかの集落における捕獲状況から推定され、生産量は各種がもつ内的自然増加率に基づいて推定されている。

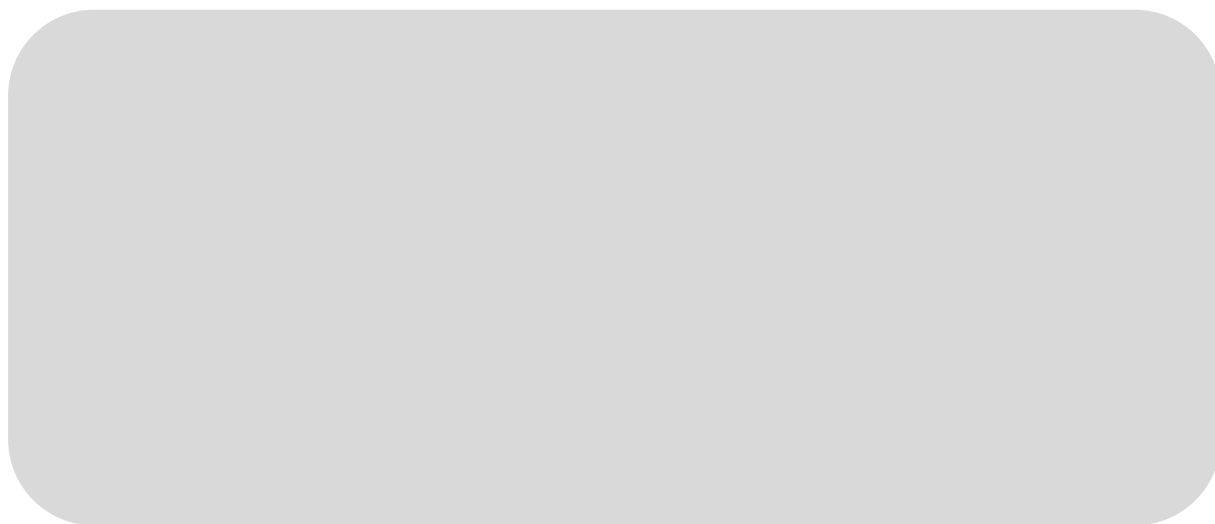


図. コンゴ盆地と南米アマゾンの熱帯林全域で推定される狩猟対象哺乳類の生産量と捕獲量の関係 [Fa and Brown (2009) の Fig. 4 をもとに作成]

(出典: Fa JE and Brown D (2009) Impacts of hunting on mammals in African tropical moist forests: a review and synthesis. Mammal Review 39: 231-264.)

2. アフリカにおける人口増加と食料生産の関係について、持続可能な開発の観点を参照しながら具体例を挙げて論じなさい。
3. 経済のグローバル化がアフリカにどのような影響を与えているか、具体例を挙げて多面的に論じなさい。
4. 近年、アフリカから日本をはじめとする先進国に移動をする人が増えている。アフリカ地域出身者が日本の社会で直面している課題やそれへの対処、および日常生活の実践について、下記の語句から3つ以上を用いて具体的に論じなさい。なお、用いた語句には、解答のなかで下線を引きなさい。  
語句：医療、永住権、改正入管法、教育、故郷とのつながり、住宅、チーフ（首長）、同郷集団、難民申請、日本語、配偶者、ハラルフード、非正規雇用
5. アフリカにおける特定の地域を一つ取り上げ、その地域においてみられる宗教の社会的な役割について論じなさい。
6. 1990年代、アフリカでは各地で紛争が頻発した。この時期の紛争の特徴を挙げて、紛争をひきおこした要因として考えられることを論じなさい。
7. サハラ以南アフリカにおける廃物（ゴミ、排泄物、排水など）の利用に伴う正負の影響についてそれぞれ述べなさい。
8. アフリカにおいて主として女性が就業している職業を取り上げ、その社会的背景と意義や問題点を論じなさい。

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問Ⅰ. 次のトピックのうち2つを選んで、それに関する批判的な観点にも言及しつつ、それぞれについて説明しなさい。トピック毎に別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択したトピックの番号を記入しなさい。（各25点）

1. 感染症と野生動物
2. 惨事便乗型資本主義
3. 多文化主義と同化主義
4. ベーシックインカム
5. ポストコロナの科学技術イノベーション
6. 非自由主義的民主主義 (Illiberal Democracy)

設問Ⅱ. 以下の設問のうち1つを選び、解答しなさい。（50点）

1. 脱炭素社会に向けた動きが加速している。脱炭素社会を実現するためには、様々な方策を実施しなければならない。そのなかには温室効果ガスの削減という観点からは効率的だが、異なる観点からは必ずしも望ましいものではない方策も含まれている。このような可能性のある方策の具体例を挙げ、その方策がもたらすトレードオフについて生存基盤論の立場から論じなさい。
2. 南アジアの特定の暴力的紛争について、紛争に至った過程とその帰結、そして紛争が起こった原因について説明しなさい。その上で、考えられる解決策について論じなさい。
3. 経済格差の是正は経済成長によって実現するという議論がある。この議論の内容を紹介しながら、その妥当性について論じなさい。

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問Ⅰ. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。解答ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第1行目には選択した言葉を記入しなさい。（各25点）

アラル海

イスラーム型マイクロファイナンス

井筒俊彦

ダクワ運動

ハキーカ

ハラール認証

マフル

設問Ⅱ. イスラーム世界で見られる独自の共生思想や共生の実践について、具体的な事例を取り上げて論じなさい。設問Ⅰとは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

令和4年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問Ⅰ．次の用語のうち2つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（字数は1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各20点）

改宗仏教徒、留保制度、カーマストラ、非暴力不服従、グルカ兵、有畜農業、ムガル帝国、脱成長（degrowth/décroissance）、出稼ぎ労働者、グル

設問Ⅱ．下記の設問のうち1つを選び、論じなさい。（字数は800字以上とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）解答用紙には選択した設問番号を明記しなさい。（60点）

1. 南アジアの保健・社会指標（例として、平均余命、1000人当たり幼児死亡率、妊産婦死亡率、識字率など）は、20世紀後半に大きく改善されてきたといわれる。保健・社会指標のうち1つ以上を選び、その数値の改善を、具体的な地域の人々の暮らしの変化と結びつけて論じなさい。
2. 南アジアにおける宗教紛争について論じなさい。



3. 次の文章について自由に論じなさい。なお、解答に際しては南アジアの文脈にこだわる必要はありません。

[文章] (省略)

(村田沙耶香『コンビニ人間』文春文庫、2018年、24～25頁より)

- [文章] とは、村田沙耶香『コンビニ人間』文春文庫、2018年の24頁3行目（「あら・・・」）から、25頁7行目（・・・誕生したのだった。）までを指す。

4. ヒンドゥー教の聖典の1つであるマヌ法典には、「[文章] (省略)」(『マヌ法典』第10章129節、渡瀬信之訳、中公文庫、1991年、360頁)という規定がある。インドが独立した後、現在に至るまでの後進カーストをめぐる状況について、歴史的展開を踏まえて論じなさい。

- [文章] とは、渡瀬信之訳『マヌ法典』中公文庫、1991年の360頁4行目（能力があっても・・・）から、360頁5行目（・・・加えるからである）までを指す。

令和3年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

新型コロナウイルス感染状況に鑑みて、オンライン  
による入試（オンライン口述試験）を実施した。

令和3年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題冊子

(注意) (1) 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。

(2) 問題は、以下の(I)～(V)で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）について解答してください。志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）以外の問題を選択することはできません。

解答用紙の「地域欄」に(I)～(V)のいずれかを記入してください。

(I) 東南アジア地域研究専攻

(II) アフリカ地域研究専攻

(III) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

(3) 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和3年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい（ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません）。また、設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. 「熱帯雨林とヒト」というテーマで、自由に論じなさい。
2. 東南アジアの国・地域にある景観を取り上げ、その特徴について、論じなさい。なお、都市景観、田園景観、歴史的景観、文化景観、自然景観などの多種多様な景観のうち、どのようなものを取り上げてもかまわない。
3. 「グローバル化」と「ローカル化」について、それぞれ定義したうえで、あなたが研究したい国あるいは地域において、この二つの現象がどのように展開しているか、具体的な例を挙げて説明しなさい。
4. あなたが研究を予定している国あるいは地域において、マイノリティを研究する意義について、具体的な例にもとづいて述べなさい。
5. 「民主主義の後退」という現象が世界的に指摘されている。東南アジアにおいても「民主主義の後退」という現象がいま起きているという説がある。この説について、賛否を最初に明らかにしたうえで、その理由を具体例とともに論じなさい。
6. 情報通信技術が東南アジアの経済や社会に大きな影響を与えている。例えば、携帯アプリによる配車サービス（シンガポール発のGRAB、インドネシア発のGOJEK）など、情報通信技術を使ったビジネスが東南アジアでも成長著しい。こうした情報通信技術の発展と

普及の東南アジアへの影響について、具体例とともに論じなさい。

令和3年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～7から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. サハラ以南アフリカと下記地域との関係の歴史と現状について、以下のひとつの地域を選択して論じなさい。

- 1) インド
- 2) 中東
- 3) 東アジア（日本を除く）
- 4) ラテンアメリカ

2. 以下は、アフリカの農村でよく栽培されている作物である。これらのすべての作物を6つのカテゴリー（A. 穀類、B. 根栽、C. マメ、D. 果菜、E. 葉菜、F. 油料）に分類し、各カテゴリーの特性を説明しなさい。なお、いくつかの作物は複数のカテゴリーに属する。

イネ、インゲンマメ、オクラ、カボチャ、キマメ、キャッサバ、キャベツ、ココヤシ、ゴマ、コムギ、ササゲ、サツマイモ、シコクビエ、ジャガイモ、タロ、トウジンビエ、トウモロコシ、トマト、ハクサイ、バナナ、ヒョウタン、ヒマワリ、モロコシ、ヤム、ラッカセイ

3. アフリカにおいて女性が担ってきた現金稼得活動について具体的な事例を取り上げて説明し、それが世帯に果たす役割について論じなさい。

4. 生物多様性ホットスポットとは、(1) 維管束植物の固有種が 1500 種以上生育していること、(2) その原生的な生態系の 7 割以上が改変されていること、のふたつの条件を満たす地域である。サハラ以南アフリカには、下の図の 8 地域が生物多様性ホットスポットに選定されている。このうちのひとつの地域、もしくは複数の地域を選び、その生態環境の特徴および、その保全に向けた課題について論じなさい。



(出典 : Mittermeier, R. et al. (2011) Global biodiversity conservation: the critical role of hotspots. In Zachos, F. E. & Habel, J. C. (eds.) *Biodiversity hotspots: distribution and protection of conservation priority areas*. Springer, pp. 3-22. をもとに作成)

5. アフリカにおいて、サニテーション（トイレの利用と排泄物の適正な処分）が実現されることで人々の生活にどのような変化が生じるか、その波及的効果も含めて論じなさい。

6. フィールドワークにもとづいた地域研究を進めていくうえで、調査者自身の文化やジェンダー、年齢は調査にどのような影響を与えるかについて、具体的な研究の例を挙げながら論じなさい。

7. アフリカン・ディアスポラ（アフリカ生まれの人びとを祖先にもつ、ないしアフリカ出身で、アフリカの外に住む人びと）のアフリカ各国の文化、社会、経済に与える影響や役割について、できる限り具体例を挙げて論じなさい。日本在住のディアスポラの例を取り上げてもかまいません。



令和3年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問Ⅰ．次のトピックのうち2つを選んで、それに関する批判的な観点にも言及しつつ、それぞれについて説明しなさい。トピックごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択したトピックの番号を記入しなさい。（各25点）

1. 人種問題
2. 国家による暴力の独占
3. フィンテックとポスト資本主義
4. ゼロ成長論とグリーンエコノミー
5. 未来社会とシンギュラリティ（技術的特異点）
6. メガシティの持続可能性
7. エッセンシャル・ワーカーと生存基盤
8. 極端気象と自然災害

設問Ⅱ．COVID-19（新型コロナウイルス感染症）は、世界各地で様々な問題を顕在化させている。アジアもしくはアフリカで起こっている問題に関し、一つないし二つを選び、歴史的な経緯も踏まえた上で、平和共生論、生存基盤論のいずれか、あるいは両方の観点から、具体例を挙げて論じなさい。設問Ⅰとは別の解答用紙を使用しなさい。（50点）

令和 3 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問 I. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。解答ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第 1 行目には選択した言葉を記入しなさい。（各 25 点）

イスラームから見た資本主義

スーフィズムの三極構造

バカー

ハナフィー学派

パレスティナ問題

ヒヴァ

MUSLIM

設問 II. イスラーム世界のマジョリティとマイノリティについて、具体的な事例を取り上げて論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。（50 点）

令和3年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問Ⅰ．次の用語のうち2つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（字数は1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各20点）

有機農業、カシミール問題、アヨーディヤ問題、不殺生、ヒジュラ、  
インド国民会議派、特定技能ビザ、環インド洋地域、水力発電、  
セキュラリズム、ベーシックインカム、菩薩

設問Ⅱ．以下の設問のうち1つを選び、解答しなさい。（60点）

1．次の文章は、20世紀を代表する評論家・小説家である英国のジョージ・オーウェル（George Orwell: 1903-1950）が、当時英領インドに属していたビルマに警察官として勤務していた経験にもとづいて書いたエッセイの一部である。象が暴れているとの報をうけたオーウェルは現場に急行し、ひとりのインド人苦力(クーリー)が象に踏み殺されているのを確認する。象はすでに落ちついており、撃つべきではないと確信したオーウェルは、しかし、自らの後ろに二千人を超える群衆がついてきていることに気がついた。以下の抜粋は、この状況に続く描写である。文章を読んで自由に論じなさい。

[文章] (省略)

(出典：ジョージ・オーウェル（川端康雄編、井上麻耶子ほか訳）『象(ぞう)を撃(う)つ：オーウェル評論集1』、平凡社、1995年、26-27頁。)

●[文章]とは、ジョージ・オーウェル（川端康雄編、井上麻耶子ほか訳）『象(ぞう)を撃(う)つ：オーウェル評論集 1』、平凡社、1995 年の 26 頁 13 行目（そして…）から、27 頁 10 行目（撃たなければならなかった。）までを指す。

2. 次の文章は、16～17 世紀にヨーロッパに広がり、19 世紀には姿を消した「お産椅子」について書かれた本の一部である。抜粋部分は、垂直姿勢でのお産を補助する「お産椅子」に改良が加えられ、しだいに仰臥の姿勢を要請する「分娩台」へと移行していった過程について論じている。文章を読んで自由に論じなさい。

[文章]（省略）

（出典：長谷川まゆ帆『お産椅子への旅：ものと身体(からだ)の歴史人類学』、岩波書店、2004 年、232-234 頁より一部改変の上抜粋。）

●[文章]とは、長谷川まゆ帆『お産椅子への旅：ものと身体(からだ)の歴史人類学』、岩波書店、2004 年の 232 頁 18 行目（この…）から 233 頁 10 行目（過言ではないでしょう。）まで、および 234 頁 1 行目（「産む」身体…）から同頁 3 行目（位置するものでもあります。）までを指す。

令和2年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験  
一次試験・専門科目問題冊子

（注意）

1. 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合には、ブロック体を用いてください。
2. 問題は、以下の（Ⅰ）、（Ⅱ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻について解答してください。志望する専攻以外の問題を選択することはできません。  
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）、（Ⅱ）のいずれかを記入してください。  
（Ⅰ）東南アジア地域研究専攻  
（Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
3. 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和2年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験  
一次試験・専門科目問題

(I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問に解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. あなたは東南アジアをどう定義しますか。またその理由は何ですか。説明しなさい。
2. これまで読んだことのある東南アジアに関する文献（単行本や学术论文）のなかで一番興味深かった文献を選び、その意義と問題点を述べなさい。

令和2年度（第2回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### （Ⅱ）アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各50点）

1. アフリカにおいて特定の資源（たとえば、土地、水、森林、野生動物など）に対して、異なる目的での利用が競合した場合に、どのような調整がなされてきたのか、その内容と問題点について論じなさい。
2. アフリカの人々が利用する道具（機械）と自然・文化との関わりについて、具体的な地域を選んで、その特徴を論じなさい。
3. アフリカにおける「蓄財」のあり方について、具体的な事例を挙げて論じなさい。
4. 日常的に「アフリカ人」という総称が用いられることがあります。その功罪について具体的な事例を挙げて論じなさい。
5. アフリカの特定の地域を選び、自然環境や経済・社会的背景をふまえて、子どもの生活と社会的役割の特徴を論じなさい。

（次ページに続く）

6. 人間開発指数（HDI）は健康と教育、所得の3つを合わせた世界各国の人間開発の程度を示す指数である。次の表には各国のHDI順位、および健康（出生時平均余命）、教育（期待就学年数および平均就学年数）、所得（平均所得）のそれぞれのデータを示しており、各国の所得の順位から人間開発指数の順位を引いた差が示されている。この順位差が正のときには人間開発指数の順位が所得の順位よりも上位にあり、負のときには下位にある。この表に掲げられたアフリカの複数の国を取り上げ、順位差ができる要因とその背景、またアフリカ諸国の開発状況について説明しなさい。

HDI 順位	国名	出生時 平均余命	期待就学 年数 <sup>1)</sup>	平均就学 年数 <sup>2)</sup>	平均所得 <sup>3)</sup> (米ドル)	順位差
1						5
13						-2
19						9
62						-15
101						-26
110						-40
113						-23
141						-80
142						16
147						-16
151						2
154						6
157						-20
158						11
161						20
162						13
164						-2
173						-1
180						4
186						-15
189						-2

UNDP 2018. *Human Development Indices and Indicators: 2018 Statistical Update* から抜粋。

- 1) 期待就学年数は、現在の子ども全体の就学状況が続くとした場合に、初等教育に新たに入学する子どもが就学することが予想される年数。
- 2) 平均就学年数は、25歳以上の人が受けた学校教育の平均年数。
- 3) 平均所得（一人当たりの米ドル建て国民総所得）は物価水準の違いを考慮して調整した数値である。



## 令和2年度（第1回）

### 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題冊子

(注意)

1. 日本語で解答してください。ただし、ローマ字を使用することもできます。その場合は、ブロック体を用いてください。
2. 問題は、以下の（Ⅰ）～（Ⅴ）で構成されています。この中から自分が研究を志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）について解答してください。志望する専攻（グローバル地域研究専攻については研究領域）以外の問題を選択することはできません。  
解答用紙の「地域欄」に（Ⅰ）～（Ⅴ）のいずれかを記入してください。
  - （Ⅰ）東南アジア地域研究専攻
  - （Ⅱ）アフリカ地域研究専攻
  - （Ⅲ）グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）
  - （Ⅳ）グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）
  - （Ⅴ）グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）
3. 解答方法は、問題中の指示に従ってください。

令和2年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

### (I) 東南アジア地域研究専攻

問題：以下の設問1～6から2問を選択し、それぞれ800字程度で解答しなさい(ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません)。また、設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択した設問番号を記入しなさい。(各50点)

1. 以下の用語から3つ以上を使って、東南アジアの特定の国や地域における自然環境の特徴を述べなさい。なお解答に用いた用語には下線を引きなさい。

用語：個体群、生物群集、栄養段階、物質循環、生物多様性

2. 持続可能な開発目標(SDGs)は、国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するためとされる17のゴール・169のターゲットから構成されています。このSDGsに向けた取り組みが、東南アジアの生態環境に及ぼす影響について論じなさい。解答にあたっては、特定のゴールやターゲットに焦点を絞って論じても、SDGs全体について論じても構いません。

3. 東南アジアの特定の国あるいは地域で、第二次世界大戦後(1945年以降)に起こった戦争(内戦も含む)を取り上げ、その背景と結果、その地域や世界に与えた影響などについて論じなさい。

4. 東南アジアの特定の国または地域においてみられる、あるいは試みられている社会的な共生の事例を取り上げて、その特徴と問題点について論じなさい。

5. 東南アジアで観察できる文化変容について、特定の国や地域に焦点をあてながら具体的に記述し、それを研究する意義を述べなさい。

6. 東南アジアにおいて、国家を超えた「トランスナショナル」や「グローバル」な視点か

ら検討するとより良く理解できる事象について具体的に記述し、それを研究する意義を述べなさい。

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

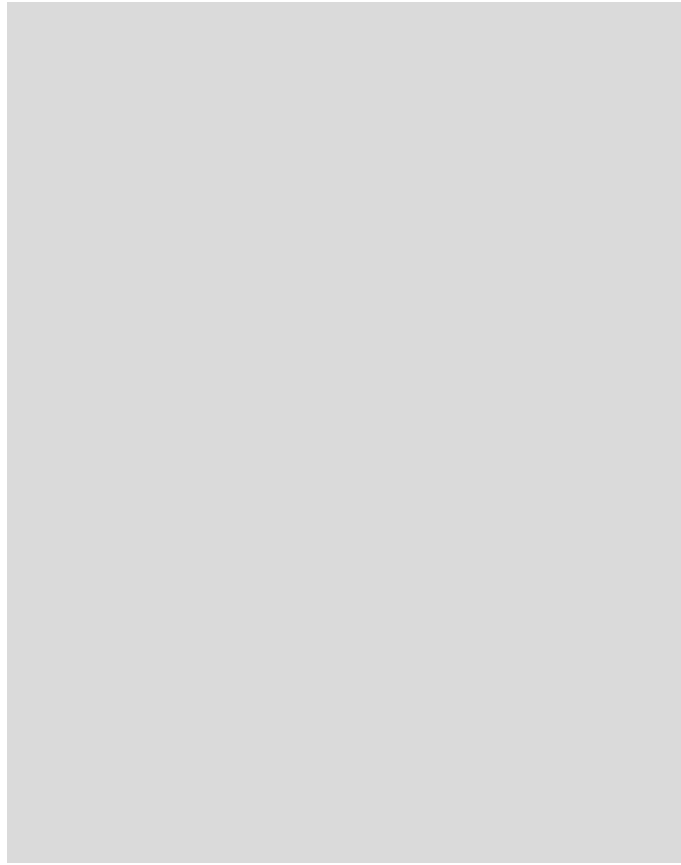
## 一次試験・専門科目問題

### (Ⅱ) アフリカ地域研究専攻

問題：以下の設問 1～7 から 2 問を選択して解答しなさい。設問ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙に選択した設問番号を記入しなさい。（各 50 点）

1. アフリカにおける国連機関の活動について具体例を挙げ、その現状と課題について論じなさい。
2. 環境保全と地域住民の生活との間に問題が生じることがあります。アフリカにおける具体例を挙げ、その問題解決に向けた案を自由に論じなさい。
3. 近年、アフリカでは農業に化学肥料、農薬、改良品種、農業機械がひろく使われるようになっていきます。これらの利用は増収や省力化を目的とするものですが、そこにはさまざまなリスクも潜んでいます。このリスクについて、生態環境と農業実践、社会経済の側面から論じなさい。
4. アフリカのある社会におけるライフ・イベント（誕生や成人、結婚、死など）の事例をひとつ挙げ、それが当該社会・文化にとってどのような意味があるかを論じなさい。
5. フィールドワークにもとづいた地域研究において、社会的相互行為に注目する意義についてアフリカの具体的な事例を挙げて論じなさい。
6. 現代アフリカにおいて、エスニシティをめぐる動きが人々の生活および社会にどのような正負の影響をもたらすか、具体的な事例を挙げて論じなさい。

7. 下の図は、アフリカにおける1968年から1970年にかけてのウシの飼育頭数を示しています。具体的な地域を選んだうえで、下図を参照しながら、自然環境や民族、生業、経済、国家政策などの観点から自由に論じなさい。



(出典：Istituto Geografico de Agostini 1976. *World Atlas of Agriculture Volume 4 Africa*. Novara: Officine Grafiche, p. 25より抜粋)

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験  
一次試験・専門科目問題

(Ⅲ) グローバル地域研究専攻（平和共生・生存基盤論）

設問 I. 次のトピックのうち 2 つを選んで、それに関連する批判的な観点にも言及しつつ、それぞれについて説明しなさい。トピックごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答用紙には選択したトピックの番号を記入しなさい。(各 25 点)

1. グローバル化と排他的ナショナリズム
2. 平和構築とガバナンス
3. 地球の水循環と温暖化
4. 農業集約化と熱帯
5. 外部不経済と環境税
6. 金融資本主義と経済格差
7. ソーシャルファイナンスと開発
8. グローバルヒストリーとアジア

設問 II. アジア・アフリカ地域の多くの国々では人口増加が続いており、それが政治・経済・社会のあり方に大きな影響を与えています。他方、少子高齢化が進んでいる国も見られるようになってきています。こうした人口動態がもたらす好影響と悪影響について、平和共生論、生存基盤論のいずれか、あるいは両方の観点から、具体例を挙げて論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。(50 点)

令和 2 年度（第 1 回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

一次試験・専門科目問題

(IV) グローバル地域研究専攻（イスラーム世界論）

設問 I. 次の言葉のうち、2つを選んで、それぞれについて説明しなさい。解答ごとに別の解答用紙を使用し、それぞれの解答の第 1 行目には選択した言葉を記入しなさい。(各 25 点)

イスラーム金融

ウズベク

ジャマーアテ・イスラミー

聖遺物

フトゥバ

マアリファ

ムシャーラカ

設問 II. 現代社会を考えるうえで、イスラームもしくはイスラーム世界を研究することには、どのような意義があると考えますか。具体的な事例に即して論じなさい。設問 I とは別の解答用紙を使用しなさい。(50 点)

令和2年度（第1回）

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入学試験

## 一次試験・専門科目問題

(V) グローバル地域研究専攻（南アジア・インド洋世界論）

設問I . 次の用語のうち2つを選び、それぞれについて簡潔に説明しなさい。（字数は1つにつき、200字から250字程度とします。ローマ字で解答する場合には字数制限は設けません。）2つの解答を、同一の解答用紙に記入しなさい。それぞれの解答の第1行目には、選択した言葉を記入しなさい。（各20点）

牝牛保護運動、権威主義体制、ヨガ・ツーリズム、シヴァ・リング、サリー、ジャワーハルルール・ネルー、モンスーン、お食い初め、間主観性、熱帯医学

設問II . 以下の2つの文章を比較検討しながら、自由に論じなさい。（60点）

〈文章①〉

「イスラム教における・・・（中略）・・・それだけなのである」

（出典：ジェームズC.スコット（藤原帰一訳）「日常型の抵抗」坂本義和編『世界政治の構造変動3 発展』、161-162頁、岩波書店、1994年。但し、文中の漢数字はアラビア数字で表記した。）

〈文章②〉

「（「編集長」はM.K. ガーンディーを、・・・（中略）・・・留めなさい。」

（出典：M.K. ガーンディー（田中敏男訳）『真の独立への道（ヒンド・スワラージ）』、110-111、114-115頁、岩波書店、2001年。）

（注：〈文章①〉の引用箇所は、同書161ページ6行目～162ページ7行目にあたる。）

（注：〈文章②〉の引用箇所は、同書110ページ10行目～111ページ3行目、114ページ10行目～115ページ10行目にあたる。）